

くらしの窓すぎなみ

編集・発行：杉並区立消費者センター
杉並区天沼 3-19-16 ウェルファーム杉並 3 階
tel.03-3398-3141

臨時

2025.5 No.246
令和7年5月発行

大切な葬儀で料金トラブル発生！ 後悔しない葬儀のために 事前の情報収集が大切です

最近、葬儀のかたちは大きく変化しています。家族や親族以外の参列者を招いて通夜・告別式を行う「一般葬」から、家族を中心とした小規模なお葬式「家族葬」や告別式のための「一日葬」、火葬のみですませる「直葬」も増えています。それぞれの葬儀にもいろいろな内容があります。

また、相談や申し込みもネットで依頼できるようになりました。しかし、申し込んだものの葬儀の料金やサービス内容に納得できず、トラブルになる事もあります。



【相談事例1】

義理の父が急死し、慌てて選んだ葬儀社から希望とは異なる契約を強く勧められた

義理の父が突然亡くなり、病院からすぐに遺体を引き取るように言われ、電話帳に広告を出している葬儀社へ連絡をした。遺体を運んでもらうとそのまま葬儀プランについて話し合った。「家族葬でお願いしたい」と伝えたが、一般葬を強く勧められ、最後は疲れもあり根負けして約150万円の契約をした。葬儀は終わったがお金がなく費用を支払うことができない。



【相談事例2】

パッケージ内容以外に追加料金が必要とわかった

病院から紹介された葬儀業者に家族葬にしたいことを伝えたところ、25万円のパッケージプランを提案されて申し込んだ。内容をよく見ずに署名したが、あとから見積書を確認したら、パッケージプランに不要なサービスが含まれていた。またオプション費用として、ドライアイスや戒名料等で20万円近くの追加費用がかかることが分かった。どうしたらよいか。

相談事例から見る特徴と問題点

冷静に対応することが精神的に難しく、葬儀社と十分に話し合いができないこともある



消費者は短時間で様々な判断をしなければいけない

追加サービスにより請求金額が高額になることがある

後悔しない葬儀にするために知っておきたいこと

◆事前に知っておきたいこと

- ・家族の勤務先や交友範囲を知っておく。
- ・地域の葬儀のしきたりを確認しておく。
- ・地域にどんな葬儀社があるか、葬儀内容について調べる。
- ・知り合いや近所から葬儀社の評判を聞いておく。
- ・葬儀社によっては一般葬、家族葬など多様な葬儀プランがあるので、どのような葬儀にしたいか、家族等と話し合っておく。



◆事前に決めておきたいこと

- ・喪主、写真を決めておく。
- ・事前に相談できる葬儀社を見つけておく。
- ・あらかじめご遺体の搬送や葬儀の依頼をする葬儀社を決めておくことと安心。プランまでは決めておかなくてもよい。

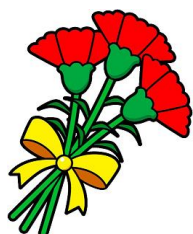


◆葬儀の準備で

- ・葬儀社との打合わせは親族や第三者など複数で行う。
- ・見積書の確認! 特に参列者の人数によって増減する項目に注意。



(出典：国民生活センターHP、東京くらし web)



杉並区立 消費者センター

相談専用 03-3398-3121

相談受付時間 午前9時～午後4時(土曜・日曜・祝日・12/29～1/3は休み)